

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ①グリーン・イノベーション分野(8/11)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
畜産バイオマスの高効率エネルギー利用、炭化・灰化利用による環境調和型畜産振興特区(群馬県)	正	3.4	3.8 進捗度 ・低温ガス化装置の実用化(家畜排せつ物のエネルギー利用量) 100% ・超省エネルギー炭化・灰化装置の実用化(鶏糞の炭化物・灰化物利用量) 75%	3.5 規制の特例等 ・地域活性化特別区域畜産バイオマス高効率エネルギー利用事業 地域独自の取組 ・ぐんま新技術・新製品開発推進補助金(技術開発の補助) ・環境・エネルギー推進事業費補助金 等	2.8	<p>・畜産バイオマスの高効率エネルギー利用、炭化・灰化利用に特化した取組みであるが、それだけにガス化装置、灰化装置の開発が遅れていることが懸念される。</p> <p>・家畜排せつ物の回収のための地域連携事業など、事業推進のための検討が進められていないことや、導入へ向けた進行管理が不明瞭な状況にあり、次年度以降の取組みの方向性を具体化することが期待される。</p> <p>・最終的な着地点を見直し、事業が有意義に終了するよう一層の努力が望まれる。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)